



～夏休み体験講座～

はたおり体験

8月1日(木)

9:30～14:30

はたおり機でオリジナルの作品を作ろう。



木の葉で図鑑をつくろう

8月2日(金)・9日(金)

10:00～12:00

いろいろな木の葉っぱを集めてオリジナル図鑑をつくりま。



土器づくり

8月4日(日)・10日(土)

9:00～12:00

縄文式土器を自分の手で作ってみよう。

船で行く知床半島

8月6日(火)

7:20～16:30

海鳥やヒグマ、運がよければクジラやイルカに会えるかも!



アザラシウォッチング

8月7日(水)

7:20～14:30

野付湾の干潟に上陸したゴマフアザラシをウォッチング。
トドワラ原生花園の散策も!

ペルセウス流星群をみよう!

8月13日(火)

19:00～20:30

夜空を彩る流星群。

写真撮影にもチャレンジします。



※夏休み体験講座は各学校児童への募集をすでに行っていますので、
定員に余裕のある場合のみ参加いただけます。

斜里川って

知っていますか?

「昔の斜里川はこうだった」
「あの時期にこの場所へ行けばこんな魚が見られる」
「川遊びをするならあの支流のこの場所だ」などなど。
斜里川の昔・今・未来についての情報交換をしませんか?

8月8日(木) 18:30～20:30

内容・斜里川の魚たちの紹介
・スライドによる流域の紹介
・斜里川に関する情報交換など



場所 知床博物館
主催 斜里川を考える会
参加費無料

※事前にお申し込みください

知床半島立体地図模型

交流記念館受付の壁面に展示しています!

旭川工業高等専門学校より、地理教育用教材として知床半島の5万分の1立体地図模型を寄贈いただきました。同校制御情報工学科、橋本直樹助教授が、独自開発したコンピュータソフトで工作機械を制御し、断熱用発泡ウレタン板から加工制作しました。標高比1.6で、縦横45・のパーツ6個からなっています。模型は交流記念館受付の壁面に展示されています。光のあたり具合により地形の凸凹が浮かび上がり、知床半島の地形的な特徴がよくわかります。橋本助教授は全国各地の地形模型を制作されており、現在は大雪山系の5万分の1地形模型を制作中だそうです。

復元竪穴住居の愛称「わらドーム」に決定!

命名者は豊田綾子さん(斜里高校1年生)
次点は「じょうもんハウス:西原静香さん」
「三角坊や:横内亜美さん」でした。



第24回特別展「知床の樹木」

期間 10月5日～12月8日
場所 記念館ホール